

万亭應賀作

外題曲

錦里堂版

上

^ 13
3785
75



門 13
號 3785
75

釋迦八相

倭文庫

午春

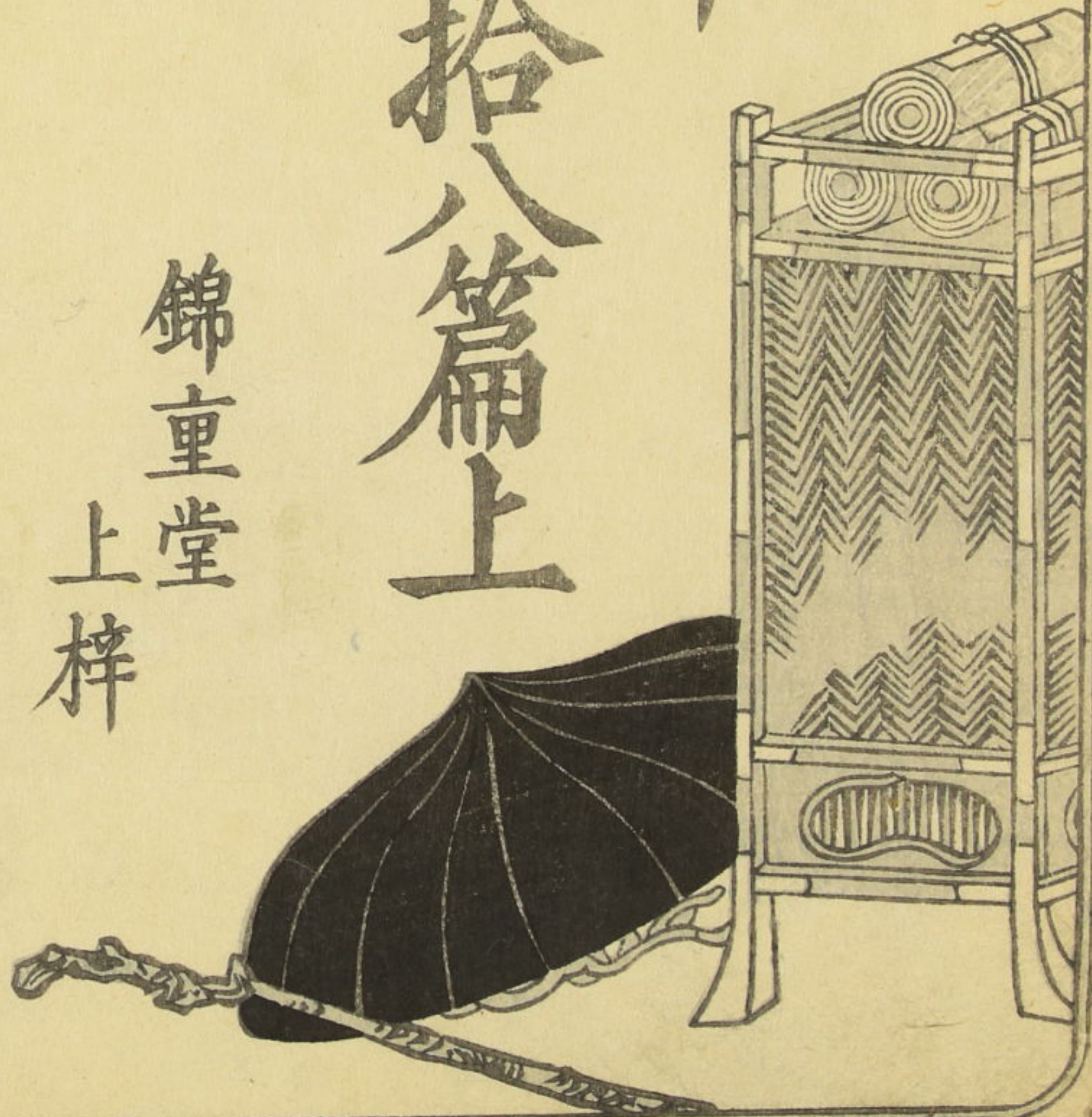
新版

三拾八篇上

錦重堂

上梓

万亭應賀作
歌川國貞画



國富出

三六 一 卅

釋迦八相倭文庫二拾八編

夫道二筋されども其善所(自道)守く方はあくを仲尼の五常
の因もあつて浮世の漂ふ人と救ひ老子の空ふたとして道を勧め
天朝の大神の正直とて人と道守れ世尊の垂の因果と示し
て化とさるが教の奥生ふあつて聖人教主ふあつてなすまを
在く諭る小教の則原野るり小人の原野ふ迷ふて外をあらは
聖人の原野と知て明德その外ふあつて一看官是等のさす
言とよと案ト兵(双)と爾云

安政五戊午年正月吉日
万亭應賀誌



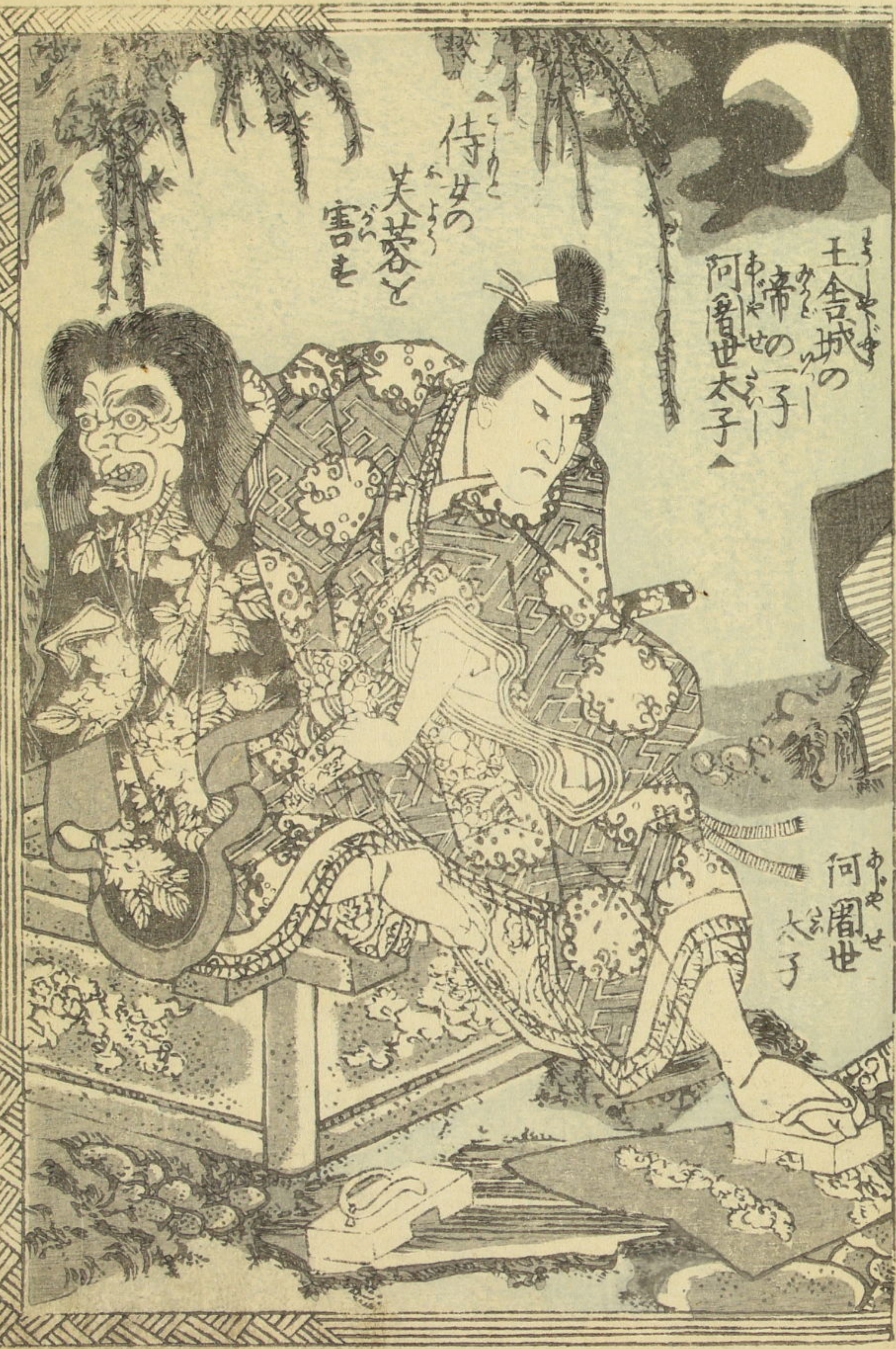
神通邪道の
司法の性の
妙蹟の
変身の



切れる天の喜見城より
世尊七宝の櫓を下天
五ふ番

如未

如未の母の后妃
再未の





一、いふ事ありては、
 二、いふ事ありては、
 三、いふ事ありては、
 四、いふ事ありては、
 五、いふ事ありては、
 六、いふ事ありては、
 七、いふ事ありては、
 八、いふ事ありては、
 九、いふ事ありては、
 十、いふ事ありては、

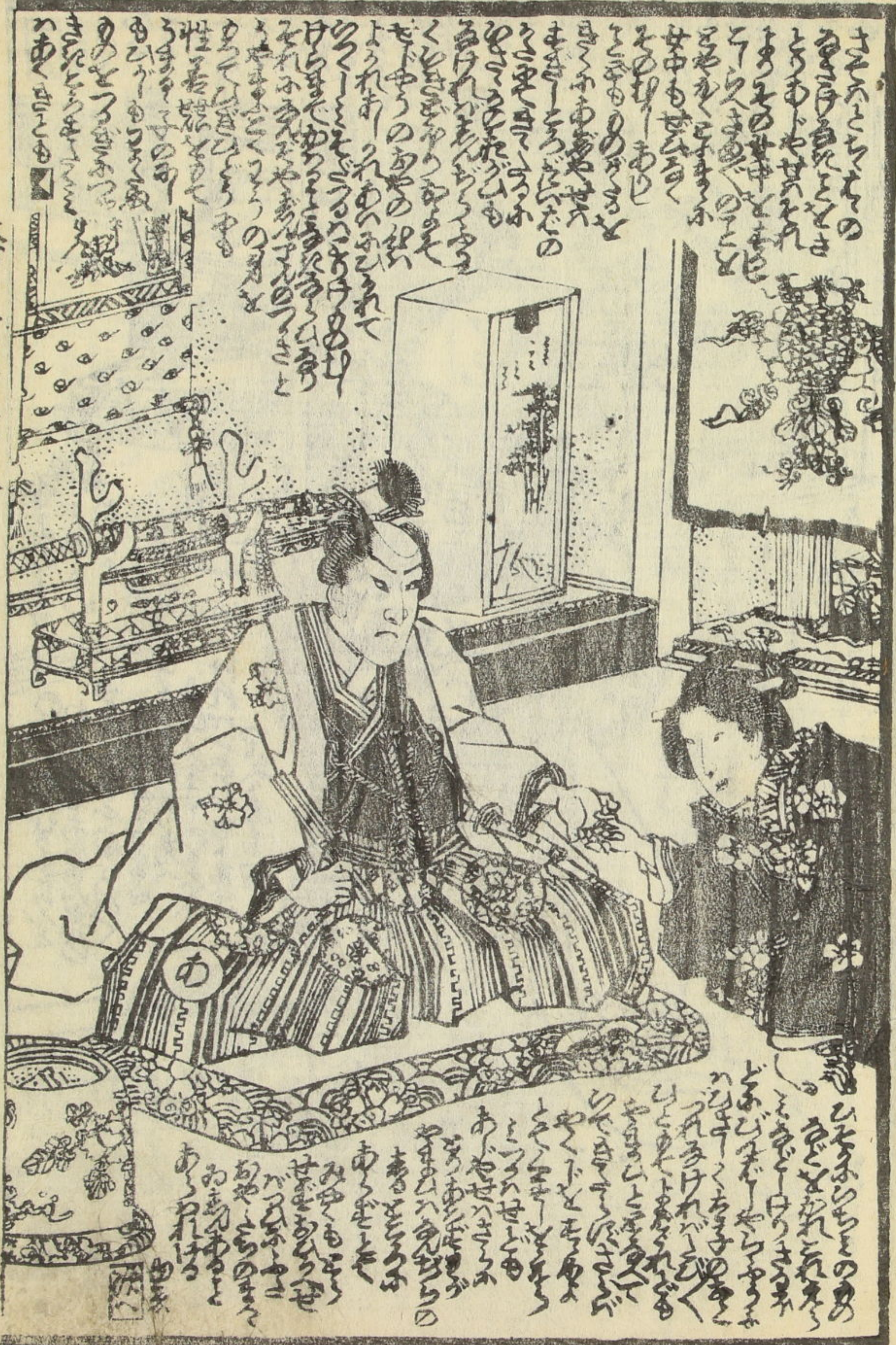
一、いふ事ありては、
 二、いふ事ありては、
 三、いふ事ありては、
 四、いふ事ありては、
 五、いふ事ありては、
 六、いふ事ありては、
 七、いふ事ありては、
 八、いふ事ありては、
 九、いふ事ありては、
 十、いふ事ありては、

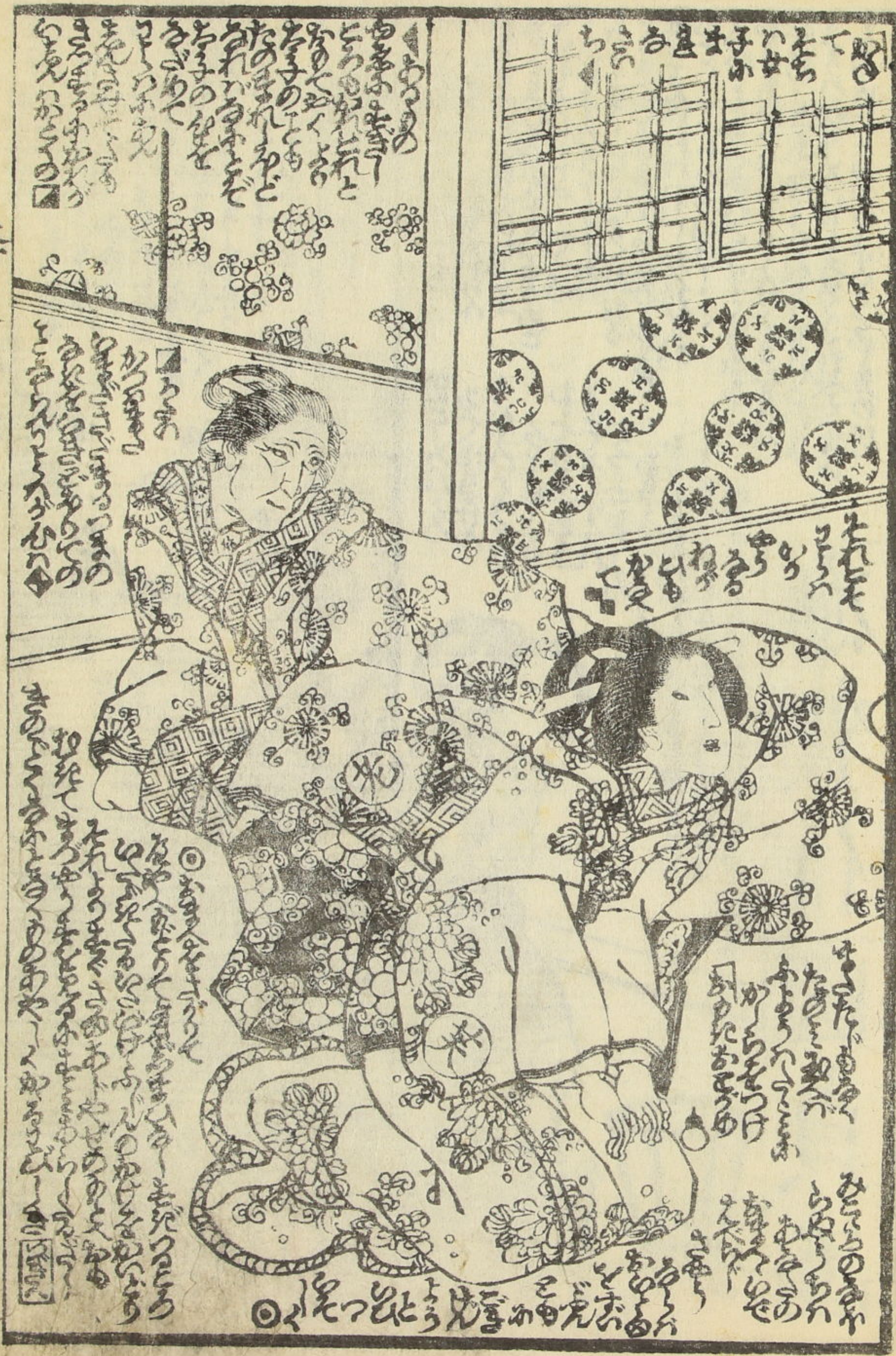
一、いふ事ありては、
 二、いふ事ありては、
 三、いふ事ありては、
 四、いふ事ありては、
 五、いふ事ありては、
 六、いふ事ありては、
 七、いふ事ありては、
 八、いふ事ありては、
 九、いふ事ありては、
 十、いふ事ありては、



一、いふ事ありては、
 二、いふ事ありては、
 三、いふ事ありては、
 四、いふ事ありては、
 五、いふ事ありては、
 六、いふ事ありては、
 七、いふ事ありては、
 八、いふ事ありては、
 九、いふ事ありては、
 十、いふ事ありては、

木下八郎七





備後屋

九

安政五年戊午新春新板目錄

倭文庫

三十八編 三十九編 萬亭應賀作
四十編 四十一編 一陽齋豊國画

重の井菱漆別小紋

七編 八編 為永春水画

昔語小栗實説

二編 三編 同松亭金水画

花山吹百人女郎

初編 二編 同柳亭種彦画

大寶御江戸圖

極上摺奉書六枚半續

常磐津懷中本

初編 二編 三編 四編

重繪州紙本類

上州屋重藏

倭文庫

應賀作國貞画

